

第4回定例会 始まる！ (12月4日から20日)

政治の動きは国会会期末直前。「秘密保護法案」の問題など緊迫した情勢の下、国の悪政を市民に押し付けられない摂津市としての役割もいっそう求められています。日本共産党市会議員団は市民のみならずと力合わせて、身近な願い実現と合わせて国に対してしっかりと物言う姿勢も示していきたいと思えます。消費税の増税や社会保障の改悪を許さない共同の輪を広げましょう。

本会議初日、昨年度の決算審査の委員会報告がおこなわれ、2012年度がどういった年だったのか、就学援助の所得基準の改悪や上下水道料金の福祉減免制度廃止、国保料賦課限度額の引き上げ、介護保険料・後期高齢者医療保険料の引き上げがおこなわれたことなど具体的に示し、「一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険会計・後期高齢者医療特別会計」の4会計に対して反対の討論をおこないました。

来年4月から上下水道料金で消費税増税ぶん引き上げ

続いて議案の説明と2件の報告案件それぞれについて質疑を行いました。今議会で出された議案の主なものは職員給与の引き下げ等による各会計の補正。公の施設の指定管理者指定の件。来年4月からの水道・下水道料金に関わって消費税分5%↓8%への変更をおこなう条例改定の件などで、5日・6日の両日、それぞれ所管の委員会で審議をおこない20日の本会議で採決します。

19日・20日の一般質問など議会の傍聴にもお越しください。

広がる民間委託（指定管理者制度）市の役割・市民生活への影響は？

これまで市が直接もしくは、外郭団体を通して管理運営していたものを、今後民間の株式会社なども含めて公募でその管理委託先を指定していくものです。

2011年度からすでに市民図書館・鳥飼図書館センターの指定管理者が民間会社に切り替わりましたが、今回40施設いっせいに管理者の指定をおこなうものです。

保健センターやふれあいの里などの社会福祉施設・文化ホールや千里丘駅前のフォルテなどは今回は現状維持（非公募）となりましたが、市営住宅・正雀市民ルーム・児童センター・温水プールその他体育施設・自転車自動車駐車場などが公募で、その多くが民間会社に委託しようとする方向です。

市民サービスの向上、そこで働く人の労働条件（多くはシルバーの方）、選定の公平性や透明性、市の責任がしっかりと果たされていくのか厳しいチェックが必要です。

くらし守り市民の願い実現に全力つくします 「2014年度予算に向けた要望書（169項目）」を市長に手渡す

12月2日、来年度予算に向けた要望書を森山市長へ提出し、こども医療費助成の拡大や国保料など公共料金の値上げをやめることなどをあらためて要請しながら懇談しました。

今回提出した169項目の要望は市会選挙の際や、これまでの生活相談などで寄せられた市民のみなさんからの声です。

一般質問や議会論戦に生かし、ひとつひとつの項目の実現に向けて、市民の世論と運動を力にがんばります。

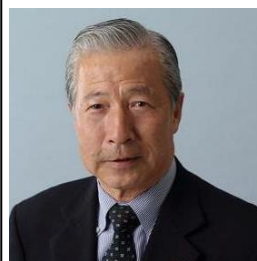


第4回定例会の主な日程

各日程、いずれも10時からの開会予定

月日	曜日	会議名
12/4	水	本会議（初日）
12/5	木	建設常任委員会
		民生常任委員会
12/6	金	総務常任委員会
		文教常任委員会
12/17	火	議会運営委員会
12/19	木	本会議（一般質問）
12/20	金	本会議（最終日）
		議会運営委員会

日本共産党 5人の議員団



野口 ひろし
 ☎072(634)0807



安藤 かおる
 ☎072(653)0715



山崎 まさかず
 ☎06(638)7165



ひろ豊
 ☎06(638)6301



増永 わき
 ☎06(496)4973